

Kurume College		Year	2022	Course Title	Modern Sociology
Course Information					
Course Code	2M03		Course Category	General / Compulsory	
Class Format	Lecture		Credits	School Credit: 2	
Department	Department of Materials System Engineering		Student Grade	2nd	
Term	Year-round		Classes per Week	2	
Textbook and/or Teaching Materials	『政治・経済資料』東京法令出版（教科書）				
Instructor	藍澤 光晴				
Course Objectives					
<p>①民主主義の基本原則について理解できるようになる。 ②日本国憲法の基本原則、日本の政治機構などについて理解する。 ③現代経済のしくみを基礎的な経済理論の観点から理解し、国民経済の動向および、政府の役割と日本経済が抱える課題を考える力をつける。 ④自らの意見を理論的に説明する能力を身につける。</p>					
Rubric					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	民主主義の本質を理解したうえで自らの意見を的確に述べることができる。		民主主義の本質を理解できる。		民主主義を構成する語彙を理解できていない。
評価項目2	日本国憲法の成り立ちと本質を理解し、自らの意見を述べることができる。		日本国憲法の基本原則を理解できる。		日本国憲法の基本原則を理解できない。
評価項目3	経済学の基本的な知識をいかして自らの経済状況について意見を論述できる。		経済学の基本的な知識を理解している。		経済学の基本的な知識を理解できていない。
評価項目4	戦後日本経済の歩みを理解し、今後の経済状況について自らの意見を表明できる。		戦後日本経済の歩みを理解しできる。		戦後日本経済の歩みを理解できない。
Assigned Department Objectives					
Teaching Method					
Outline	広い視野を持ち、民主主義の本質への理解を深め、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解し、公正な判断力の涵養を目指します。前期では政治分野、後期では経済学分野を取り扱い、現代社会における政治、経済問題について主体的に考えられるようになりましょう。				
Style	基本的には座学中心ですが、毎回授業終了時に小テストを実施します。小テストは皆さんの理解度の確認も兼ねていますので、次回の授業時に特に良かった答案を紹介しながら復習を兼ねて解説を行うようにします。				
Notice	成績評価は前期後期各試験の点数を平均して算出する。60点以上が合格とする。 なお追再試は行うこともある。 次回以降の授業範囲の専門用語の意味等を理解しておくこと。				
Characteristics of Class / Division in Learning					
<input checked="" type="checkbox"/> Active Learning		<input type="checkbox"/> Aided by ICT		<input checked="" type="checkbox"/> Applicable to Remote Class	
				<input type="checkbox"/> Instructor Professionally Experienced	
Course Plan					
			Theme	Goals	
1st Semester	1st Quarter	1st	イントロダクション		
		2nd	国家と法	主権を理解する	
		3rd	民主主義の成立	民主主義の歴史を理解する	
		4th	社会契約説とは	ロック、ルソーの社会契約論について理解を深める	
		5th	世界のおもな政治体制	議院内閣制、大統領制などの政治制度の概要を理解する	
		6th	日本国憲法の制定	大日本帝国憲法の概要および日本国憲法成立までの過程を理解する	
		7th	日本国憲法の基本原則	日本国憲法の三大原則を理解する	
		8th	国民主権	国民主権とはなにかについて説明できる	
	2nd Quarter	9th	平和主義	憲法9条および前文について理解を深める	
		10th	基本的人権①	平等権、自由権を具体的な判例に基づいて理解する	
		11th	基本的人権②	社会権、参政権、請求権、新たな人権を具体的な判例に基づいて理解する	
		12th	国会と立法	国会の役割について理解する	
		13th	内閣と行政	内閣の役割について理解する	
		14th	裁判所と司法	裁判所の役割について理解する	
		15th	まとめ 政治分野の復習		
		16th	前期試験		
2nd Semester	3rd Quarter	1st	経済とは	経済について説明できる	
		2nd	資本主義と社会主義	社会主義と資本主義経済の違いについて説明できる	
		3rd	市場経済	市場の機能とその限界について理解できる	
		4th	経済成長と景気	経済成長率について理解できる	
		5th	金融	金融の働きと機能について理解できる	

		6th	政府の経済活動と財政	財政学の基本的な概念を理解し、日本の財政状況について理解できる
		7th	財政赤字と税制改革	同上
		8th	戦後日本経済の展開①	敗戦と日本経済の状況について理解できる
	4th Quarter	9th	戦後日本経済の展開②	朝鮮戦争と日本経済の関連を理解できる
		10th	戦後日本経済の展開③	高度経済成長の要因について理解できる
		11th	戦後日本経済の展開④	ブラザ合意とバブル経済の発生について理解できる
		12th	戦後日本経済の展開⑤	バブル崩壊以後の日本経済の状況について理解できる
		13th	戦後日本経済の展開⑥	2000年以降の日本の現状について理解できる
		14th	比較生産費説	リカードの比較生産費説について理解できる
		15th	まとめ 経済分野の復習	
16th	後期試験			

Evaluation Method and Weight (%)

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0